

群馬板金広場

(群馬県シートメタル工業会会報)

vol.20

2011年1月発行

GUNMA SHEET METAL PLAZA

GSMP

群馬県シートメタル工業会

<http://www.gsmp.gr.jp>

発行人

高木 賢治

発行

群馬県シートメタル工業会事務局

〒370-0801

群馬県高崎市上並榎町342

T E L 027-362-3500

F A X 027-361-3066

新年のごあいさつ

謹賀新年

群馬県シートメタル工業会 会長 島田利春



会員の皆様明けましておめでとうございます。

昨年、岩本氏の10年の長い功績の後を受け会長に就任いたしましたが、この1年、皆様のご協力により大過なく過ごす事が出来、本当にありがとうございました。今年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

さて、業界に目を転じてみると板金業界の主要なマーケットであります自動販売機が、大きくシェーリングをし、新前橋の東芝機器が昨年、事業精算をし吹上の富士リテイルシステムズが今年中には三重に集約するなど、大変厳しい現実となっております。またサンヨー電機とパナの合併も板金業界にはどう出るのか先行きの見えない年明けであります。好調なデジタルやゲーム関連も生産量の増大が期待できると、中国や韓国等での海外での生産移転が検討されるなど、為替や人件費、償却や税金などもの作りの根幹と違うところで生産拠点が決定されているところもあるのではないかと感じる昨今であります。

そういう意味では、「日本では何を作るべきなのか！」製造業の生き残りについての論議は、既に国家戦略のレベルにまでなってきているのではないかと思われます。そのような中で我が群馬県シートメタル工業会としては、何を課題にテーマアップをし対応していくべきか是非皆様のご意見を拝聴していく中で検討していきたいと考えております。今年は更なる役員会議の充実とレベルアップのための研修や視察に力を入れ会員の皆様にご満足のいただける群馬県シートメタル工業会としていきたいと思います。そのためには、会員の会の活動の参加率を高めると共に、新しい会員がどんどん入会してくるような魅力的な会としていきたいと思いますので皆様のご協力をお願い申し上げます。



平成22年4月～平成23年3月 活動の軌跡・予定

4月22～24日 簡単ムダ取り すぐできるコストダウンの実行（朝霧スクエア）

5月14日 五県交流会（鳩山カントリー倶楽部）

5月14日 北関東交流会（割烹旅館 佐久間）

5月20～22日 Advanced Stage（中堅・リーダー候補）
(朝霧スクエア)

5月27日 第75回役員会（伊勢崎市民プラザ）

6月3～5日 中堅リーダー（班長・主任・係長・各候補）
(朝霧スクエア)

6月10日 第10回総会、十周年記念式典、第76回役員会
(プラザ アリア)



▲6月 第10回総会

6月24～26日 新人／若手プロ意識強化
(朝霧スクエア)

6月27日 図面の見方（初級編）
(伊勢崎市境総合文化センター)

7月9日 第77回役員会（伊勢崎市民プラザ）

7月10日 板金図面検定講習会 2級
(伊勢崎市境総合文化センター)

7月17日 板金図面検定講習会 1級
(伊勢崎市境総合文化センター)

8月7日 板金図面検定講習会 2級
(伊勢崎市境総合文化センター)

8月19～21日 部下を引っぱる リーダーシップ強化ノウハウ（朝霧スクエア）

8月21日 安全又は衛生のための特別教育
(株)協和工業)

8月27日 第78回役員会（伊勢崎市民プラザ）

8月28日 板金図面検定講習会 1級
(伊勢崎市境総合文化センター)



◀▼10月 第12回 親睦ゴルフコンペ



◀9月
社員研修



◀▲9月
国内研修視察

9月9～11日 営業力強化 自社アピール営業戦略作り
(朝霧スクエア)

9月10～11日 国内研修視察（日産自動車 栃木工場）

9月18日 検定前学科講習会（伊勢崎市文化会館）

9月24～25日 利益を出すための品質管理
(伊勢崎市境総合文化センター)

9月30日～10月2日 企業成長は人で決まる 多能工化のしくみ作り（朝霧スクエア）

10月2日 第12回親睦ゴルフコンペ（富岡倶楽部）

10月9日 板金図面検定試験 1・2級
(伊勢崎市文化会館)

10月14～16日 戦略策定ノウハウ 革新への実行プラン作り（朝霧スクエア）

10月16日 検定前学科講習会（伊勢崎市文化会館）

10月28～30日 ヒューマンエラー、ポカ防止と安全管理
(朝霧スクエア)

10月30日 第25回日本国際工作機械見本市『JIMTOF 2010』（東京ビッグサイト）

11月18～20日 これを実行せよ！不良低減のキーポイント（朝霧スクエア）

11月27日 検定前学科講習会（伊勢崎市文化会館）

12月2～4日 コストダウンに直結 5S実践と見える化（朝霧スクエア）

12月10日 第79回役員会（伊香保 ホテル松本楼）

12月18日 検定前実技講習会（伊勢崎市民プラザ）

1月15日 工業会正副会長会（フォーラム246）

1月26日 賀詞交歓会 第80回役員会（プラザ アリア）

1月15～30日 技能検定実技試験

3月 第13回親睦ゴルフコンペ



来年度の生産部会の あり方について

生産部会長

(株)協和工業 福島 寛

2011年も1ヵ月が終わろうとしていますが、会員の皆様に置かれましてはいかがお過ごしでしょうか。

わが社に営業にこられる方に周りの企業の景気について尋ねると、忙しい会社、また暇な会社とまだら模様の景気状況のようです。いずれにいたしましても、短納期はいうまでもありません。価格の件はどこも同じで全く利益が取れない状況のようです。デフレスパイラルがどこまで続くのか、今後の会社経営はどのようにしたらよいのか、本当に悩ましいかぎりです。

新部会長として2年たちましたが、さしたる成果をあげることができなかつたように思えてなりません。『利益を出すための品質管理』と『企業が生き抜くための管理職養成講座』については参加者がいまいちで、一方は参加者がゼロで開講できませんでした。参加しづらい日程でしたのでしょうか。講習会のテーマもそんなに魅力的ではなかったかもしれません。でも私は企画立案者の立場で講習会に参加しましたが、参加者は小人数（10名以下）ではありましたが、熱心に勉強し、参加された方からは『勉強になってよかったです』との感想を聞かれました。少しは胸をなでおろしています。

来年度は今年の結果を真摯に受け止め、もっと参加しやすい講習会の設定を企画していきたいと思います。

私の思いとしては、会社で必要な知識を順次、全て取り上げて、みんなで勉強できたらと考えています。

つきましては来年度は方針を変更して、企業の経営者向けの教育を追加しようと思っています。経営者あるいは幹部の方に会社経営に夢を持っていただきかなくてはなりません。

- | | |
|--------------------|----------|
| いかにしたら会社を存続できるか。 | → 経営計画 |
| いかにしたら仕事が受注できるのか。 | → 営業のやり方 |
| いかにしたら利益が出せるのか。 | → コスト分析 |
| いまやっている仕事の将来性はあるのか | → 経営戦略 |
| 組織は機能しているのか、社員の意識は | → 社員教育 |
| 不良は出ていないか、加工方法は最善か | → 品質改善 |

などなど会社存続のための1から10までをテーマとして取り上げて、社長が社員に夢が語れる環境を、社員が希望を持って働く環境をつくるために、ともに学んでいこうと考えます。また来年度皆様のお役に立つテーマを立案し、さまざまな分野の講師にお願いし、実りある生産部会活動を推進いたしますのでご支援いただけますようお願いいたします。

板金図面検定 合格者

〈順不同〉



(株)アリギス

富山 浩一

私は、(株)アリギスでプログラムを担当しております。普段日常業務での展開作業により実技試験の方は、自信がありました。課題は学科試験でした。昨年に続き今回2度目の挑戦ということで絶対に合格したいと思っていました。前回は学科試験が5点及ばず不合格となりとても悔しい思いをしました。今回は、学科試験に重点をおき、講習で教えて頂いた重要ポイントを中心にテキストを見返しながら勉強しました。

今回合格した事で、自分の中に自信と更なる向上心が生まれ、今後他の資格取得にも挑戦してみたいと思う様になりました。

最後に、再度機会を与えてくださった社長、会社をはじめ、支援をしていただいた群馬県シートメタル工業会・関係者各位の皆様、大変ありがとうございました。



(株)アリギス

田村 貴之

私は、(株)アリギスで主にネスティングの作業を担当しています。

去年は残念ながら不合格で2度目の挑戦になりました。自分は去年受検してみて材料材質の部分をよく理解していませんでした。講習会に参加して講師の先生に丁寧に教えてもらい、集中的にその部分を学習しました。過去の問題やポイントを押された講習会で大変勉強になりました。

今回合格したことはかなり自分に自信がつきました。次回は図面検定1級を受検し合格できるよう日々努力したいと思います。

これからは、この検定を受検して学んで得た知識をいかし仕事に励んでいきたいと思います。

最後になりますが、図面検定資格取得をするに当たりチャンスを与えてくれた会社の皆様、ご支援くださった群馬県シートメタル工業会、並びに関係者各位の皆様に感謝致します。



(株)太田治工

中野 学

私は現在、設計の仕事を行っています。板金図面検定1級は、2度目の挑戦でした。前回は、実技の図面の展開などは、普段の実務では行っていない作業で、難しく感じていました。しかし実技ではなく学科にて不合格となってしまいました。今回学科に関して、専門用語など前回の試験で出来なかったことや、講習会で学んだことを重点的に復習し、無事合格することが出来ました。

今後は、図面検定で得た知識・経験等を実務で良い製品作りに活用したいと思います。

今回の受検の機会を与えてくださった、岩本社長、並びに関係各位の皆様、群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝します。



(株)太田治工

秋谷 春喜

私は、去年までショーケースの設計を担当していましたが、社内異動で今年から配膳車の組み立てを担当しています。

板金図面検定は、今回で2回目の挑戦です。前回は緊張のため実技でミスをしてしまいました。今回は前回の様なミスをしない為に、展開図作成及び計算を沢山練習しました。

学科は出題範囲が広く、普段の実務では使わない忘れていた基本的な知識など思い出しながらの勉強となり苦労しました。今後は、今回の図面検定を通して得た知識を日常業務に生かしていきます。

終わりに、この様な機会を与えてくださった会社の皆様、並びに群馬県シートメタル工業会関係各位に心より感謝いたします。



(株)小花製作所

白戸 和也

私は、(株)小花製作所で MetaCam を使用したプログラムと、パンチとレーザーの複合機のオペレーターを兼任しています。

今回社長より図面検定の話を頂き、自分のスキル

アップの為にも受検することに決めました。しかし弊社でこのような試験に取り組むのは初めてで、そのプレッシャーとどのような試験なのかまったく想像がつかず、とても不安な気持ちで一杯でした。講習会でも解らない用語が多く戸惑いましたが、せっかく頂いたチャンスなので自分なりに努力して勉強した甲斐もあり合格することが出来ました。

今後は今回の検定で学んだ知識を無駄にすることなく、少しでも会社の業績に貢献できるように頑張っていきたいと思います。またこれからもチャンスがあれば色々な検定にチャレンジしていきたいです。

最後になりますが、このような機会を与えて下さった会社の皆様に心より感謝いたします。



光栄工業(有)

霜田 秀光

私は光栄工業(有)で主にプログラムを担当しています。

今回試験を受けるにあたり、自分がいかに無知であるか思い知らされました。でも受講やテキストを見ていくうちに、今まで疑問に思っていた事などが少しづつ解っていくにつれ、楽しくなってきました。「好きこそものの上手なれ」という言葉がありますが、興味をもち調べたり作業したことが自然と身についていたので、試験を受けたことでもっと仕事に興味を持ち、もっと好きになろうという気持ちになりました。これを機にもっと色々な事に挑戦していく、自分自身がレベルを上げ、それが会社全体のレベルアップに少しでも繋がるように、努力していくたいと思います。

最後にこの様な機会を与えてくださいました皆様に心より感謝致します。



(株)三波メタルワークス

門井 隆

私は、(株)三波メタルワークスで主に生産管理を担当しております。

今回の板金図面検定を受検するのにあたり、入社して日が浅いことと、また予ねてから社長から合格して当たり前とプレッシャーをかけられていたこともあります(笑)若干の不安がありました。しかし、社長をはじめ先輩の指導と協力をいただきまして自信を持って受検をむかえられ、合格することができました。

今後はこの経験を日々の業務に活かし、自己啓発を怠らずに一級さらに他の資格にもチャレンジしていきます。

今回このような機会を与えていただきました、社長をはじめ工業会関係各位に感謝いたします。ありがとうございました。



武藏工業(有)

相澤 勝義

私は武藏工業(有)でレーザー加工を担当しています。

板金加工についてより理解するいい機会だと思い、今回の板金図面検定を受けさせていただきました。検定前講習を受講したところ未経験の範囲が多く、特に展開計算は大変でしたが仕事が終わった後に同僚と勉強会をするなどしてわかるようになりました。この検定試験を受けることにより板金加工についてより深く理解できました。

これからも板金加工の知識と技能の向上を目指していきたいと思います。



武藏工業(有)

高柳 陽介

私は、武藏工業(有)で溶接を担当しています。

今回、図面検定を受けるにあたって普段はやったことのない展開や図面の記号などの意味が分かりとても勉強になりました。今後は、検定で勉強したこと日々の仕事に生かしたいと思います。

今回、資格取得に協力して頂いた会社の皆様、シートメタル工業会のご支援に感謝いたします。どうもありがとうございました。



武藏工業(有)

小林 良輔

私は、武藏工業(有)で営業をしております。

営業をしていると図面を読めなければ仕事にならないのはもちろんですが、この資格を取得することによってお客様からの信頼度を上げる一つの要素となるのではと思い受検させていただきました。

試験前の学科講習や実技講習では大変分かり易く、丁寧に教えていただき図面の知識をさらに深めることができました。まだまだ力不足ではありますが確実に前進できたと実感しております。今後はさらに1級も取得できる様に日々の業務に取り組むと共に、この資格を役立てていきたいと思います。

最後に、今回受検機会を与えてくださいました会社の皆様、並びにご指導いただきましたシートメタル工業会に心より感謝いたします。



新年明けまして おめでとうございます

総務部会長 高木 賢治

今年の正月休みは久しぶりに家でゆっくりしました。時間のムダ遣いをしたような感じがして、ある種の贅沢な気分に浸りました。

なにげなくテレビを見ると、箱根駿伝が映っていました。注目は5区の東洋大の「山の神」が早稲田を抜き往路新記録で往路優勝。復路では6区の早稲田が転倒しながらも東洋大を抜きそのまま総合優勝となり、4年生の意地を見せつけました。おそらく多くの日本人が感動し元気と勇気をもらい気持ちのいい年明けとなつたことでしょう。5区も6区も山登りと山下り、そこで勝敗が決まったと思います。平坦な道より走りづらいのは私でもわかります。

今われわれ製造業を取り巻く環境は自動車業界をはじめ多くの企業が生産を外国へ移しています。しかも加速度をつけて。このような状況の中、対応策は各企業により異なりますが、いずれにしても難しい問題を解決し前に進まなければなりません。学生の時レコードが擦り切れるぐらい聴いたビートルズの「ザ・ロング・アンド・ワインディング・ロード」を思い出しました。今こそ「山の神」となり力強い走りでそれぞれが目指す新記録に挑戦してはどうでしょう。

話は変わりますが、昨年は2回ホールインワンを出しました。ベストスコアも40・40でまさに「ゴルフの神」が天から降りてきたようで…。今年はぜひ「板金の神様」が群馬県シートメタル工業会の皆様へ天から降りますようにお祈りをして新年の挨拶に代えさせていただきます。



親睦ゴルフコンペに参加して

(株)阿部製作 阿部 浩則

10月2日に富岡クラブにてシートメタル工業会の第12回親睦ゴルフコンペが開催され、今年も参加させていただきました。

前日まで雨模様だったのですが、当日は島田会長の神通力もあり、穏やかな天気の中でプレーすることができました。

私は島田会長と(有)モリタの森田社長と(株)アマダの森山所長と一緒に回らせていただきました。好プレーあり、珍プレーありで、笑いも絶えず、終始和やかな雰囲気でした。

お蔭様で、グリーンは速くて難しかったのですが、40・39の79という好スコアで回ることができました。しかも昨年に続きベスグロ優勝という幸運に恵まれました。

表彰式のパーティーでは、幹事様の計らいで島田会長のバースデーケーキが用意されるサプライズもあり、大いに盛り上りました。

今回は若い経営の方も増えたなという印象を持ちましたが、ゴルフを通じて多くの方々と知り合いになり、親睦を深めることができ、大変有意義な一日でした。

着手の会



(株)アリギス 須田 耕司

始まりは、役員会で起きた。

以前から青年部の話は、出ていたようだが、現実に作られておらず今まで来た。そこで「シートメタル青年部を作っては、どうか?」と声が上がり、私が生意気なひとことを言ってしまった。「若い人が集まって本当に必要なら作つたらいかがでしょう?」

私もそうだが、今の二代目、三代目の人間は自分からこれが必要だ!! という動きが少なく感じる。先人達に道筋をしっかり作っておいてもらっていることに甘えてしまって自分から必要なものを掴みに行くことが少ない。そんなことの想いから「集まってみてその年代の人間が必要と思わないと長続きしないと思った」そこで、発起人として(株)コイズミの嶋田さん、大泉工業(株)の橋本さん、私でまず集めてみてみんなの意見を聞いてみよう! から始まって8月に17名の参加があった。

いろいろな意見を皆さんに出してもらい、それぞれの今の状況からいろいろな悩みがあることに気付かされた。

今後、正式にどのような形でやっていくことがメンバーにとって必要な会となるか年代層を超えて話し合っていければと思います。

平成22年度 群馬県職業能力開発促進大会

3名が技能検定功労者に

去る11月26日に下記の3名が群馬県知事より表彰を受けました。

技能検定功労者 (10年表彰)

田辺 賢二

中沢 志光

福島 寛

What are you interested in?

私のゴルフ

(株)小野製作所

小野 喜一



私がゴルフを始めたのは、今から33年前24歳時、今の会社ではなく別会社を立ち上げた頃、私の叔父にすすめられたのがきっかけでした、とは言っても当時今ほど盛んではなくどうすればいいのかまったくわかりませんでした。

しばらくして叔父が9番アイアンを1本だけもつくると、「これをどんな振り方でもかまわないからとにかく朝10振り、昼20振り、夜30振り、1年間毎日続けろ」と言うのです。訳もわからず、毎日素振りだけを続けました。2カ月も続けるといよいよ実際にボールを打ってみたくてたまらなくなり、練習場へ連れて行ってくれと頼みました。すると叔父は「まだ早い、今度はダンボールを2枚重ねて上の1枚だけを確実に破けるように練習しろ」と言いました。最初は怖くてダンボールに触れることさえ出来ませんでしたが、しばらくするとかなりの確率で出来るようになりました。今度こそボールが打てると思ったら、「まだ早い、次は草の葉だけを刈り取れ」と言わってしまいました。やってみたところ根が一緒に飛んでしまいかなかうまくいきません。すると叔父は「振り下ろしをゆっくりして草に当たるところで一番振りが早くなるようにしてみろ、力が入りす

ぎるとヘッドスピードが遅くなる。とにかく振り下ろしをゆっくりしろ」としつこく言われました。しばらくすると今度は叔父の方から練習場へ誘ってくれました。しかし、ボールを打ってみるとなかなか当たりません。すかさず叔父が「ボールの飛んでく方なんか見なくていいんだ、何のために草刈をやったんだ」と怒鳴りました。ハッとする思いでボールに集中して打つと、まっすぐしかも勢い良く飛んで行きました。「よしアイアンはこれでいいだろう」と言うと、叔父は自分の使っているクラブをバッグごとくれました。相当使い込んでおりましたがこれが初めてのマイクラブでした。

それからは、ドライバーを含め色々なクラブで毎日素振りを繰り返し、何度も練習場にも行きました。素振りを始めてから10カ月経った頃、叔父から「喜一コースへ行くか!」と言われました。忘れもしない真冬のサンコーカントリー午前57回あいにく午後は雪のため中止。これが私の初コースでした。その後半年で100を切りました。今、オフィシャルハンデは取得していませんが、一番良い時でハンデ10でした。

私のゴルフは素振りで始まり、今でも家にいる時は毎晩20~30振り位は続けています。私にとって素振りは絶対の練習法です。途中ヘルニアで入院し1年位休みましたが、復帰後もスコアは変わりませんでした。素振りはお勧めです。

ゴルフを通してたくさんの人と知り合えたことが、経営にも私の人生にも大きく影響を与えてくれました。

また、皆さんと一緒にプレーする日を楽しみにしています。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

年が改まり2011年が始動しました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

皆様のご存知のとおり今年の干支は卯年で、そして、自分も知りませんでしたが、正式な干支は「辛卯」(かのとう・しんぼう)だそうです。「辛卯」は「辛」の字と読みから、辛い意味の嫌な年が始まりかと印象を受けましたら、真逆の良い干支のようです。「辛」は十干の8番目、「金の弟」。金は金属

や鉄。宝石や貴金属などの精練された金属を象徴するそうです。それらの金属を扱う私たち板金業の年になってくれればと願います。又、「辛」の字は新(あたらしい)で、草木が枯れて新たな事が生まれようとする状態を表しているそうなので、辛かった去年から良い年になればと思います。

「辛卯」が私たちの年でありますよう、本年も厳しい年だと思いますが頑張っていきましょう。

本年もよろしくお願ひします。

(笠原正伸)